

第103回近畿生理学談話会 概要

【日時】2010年(平成22年)10月2日(土)

9:00-18:00

【場所】大阪大学銀杏会館

吹田市山田丘2-2(大阪大学吹田キャンパス内)

【当番】大阪大学大学院医学系研究科 統合生理学 岡村康司

【連絡先】大阪大学大学院医学系研究科統合生理学 内 第103回近畿生理学談話会事務局

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-2

TEL 06-6879-3310(直通)、FAX 06-6879-3319

e-mail kinki@phys2.med.osaka-u.ac.jp

【発表について】

1) 発表はすべて口演形式で、口演時間は12分、討論時間3分です。

10分経過 1鈴

12分経過 2鈴(口演終了)

15分経過 3鈴(討論終了)

2) ご自身のパソコンを用いてご発表下さい。プロジェクターへのケーブルは標準的なVGAコネクタ(D-sub HD15ピン)です。特殊形状のコネクターが必要な場合は忘れずご持参下さい。

3) プロジェクターの動作確認は、発表される各セッションの前にして頂くようお願い致します。

4) 発表の2つ前の演題になりましたら、控席で待機していただきますようお願い致します。

【評議員会】

評議員会を11時45分から会議室Cで行います。

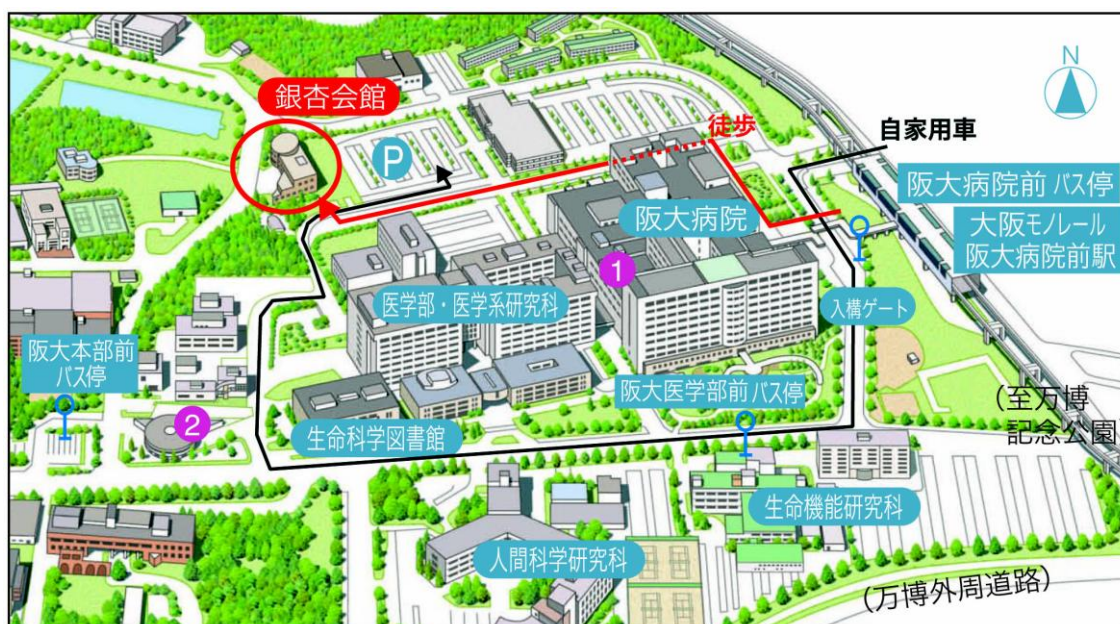
【お知らせ】

1) 銀杏会館は全館禁煙です。2階玄関横に喫煙スペースがあります。

2) できるだけ公共交通機関でお越し下さい。

【アクセス】

大阪モノレール「阪大病院前」又は、阪急バス・近鉄バス「阪大医学部病院前」下車徒歩8分。
阪大病院の玄関前を通過し、病院建物北側の通路を進むと银杏会館に着きます（マップの赤線）



＜北大阪急行千里中央駅から＞

大阪モノレール門真市行乗車（万博記念公園駅で彩都西行に乗換）（[時刻表へのリンク](#)）

又は、阪急バス6番乗り場より164番（阪大本部前行）又は105番（茨木美穂ヶ丘行又は下井行）乗車。ただし、土曜日は本数が少ないです。（[時刻表へのリンク](#)）

＜阪急千里線山田駅から＞

大阪モノレール門真市行乗車（万博記念公園駅で彩都西行きに乗換）（[時刻表へのリンク](#)）

＜JR 茨木駅から＞

近鉄バス2番・4番乗り場（時間によって異なる）より、阪大・美穂ヶ丘方面行乗車。

時刻表 [2番乗り場発へのリンク](#) (8:47まで)、[4番乗り場発へのリンク](#) (9:00から)

＜阪急京都線茨木市駅から＞

近鉄バス2番・4番乗り場（時間によって異なる）より、阪大・美穂ヶ丘方面行乗車。

時刻表 [2番乗り場発へのリンク](#) (8:41まで)、[4番乗り場発へのリンク](#) (8:54から)

【駐車場】

银杏会館横の駐車場を利用できますが、できるだけ公共交通機関でお越し下さい。病院用駐車場ではなく、マップの道順に沿ってお越し下さい。

【昼食】

銀杏会館の近くで昼食を提供している場所は以下の通りです。

《阪大病院内》一地図1

1F・恵済団食堂・11:00～17:00

1F・うなぎ店・11:00～15:00

1F・うどん・丼店・9:00～15:00

1F・スターバックスコーヒー・10:00～18:00

(但し、うなぎ店とうどん店は隔週交互に営業)

《大阪大学本部前生協》一地図2

1F・喫茶・軽食 ひだまり・11:00～14:00

2F・食堂 くじらや・8:00～15:00

《大阪大学工学部内》

工学部福利厚生棟1F・食堂 ファミール (10:30～14:30)

工学部 GSE コモン・イースト棟 15F・レストラン ラ・シェーナ (11:00～13:30)

(当日会場にて地図を掲示致しますのでご確認下さい)

会場 開始時間	阪急・三和 ホール	大会議室	会議室C
9:00	M1セッション M1-1～M1-5		
10:15	休憩		
10:30	M2セッション M2-1～M2-5		
11:45	昼食休憩		評議員会 11:45-13:10
13:10-13:15	評議員会報告		
13:15	Iセッション I-1～I-5		
14:30	休憩	休憩	
14:45	B1セッション B1-1～B1-5	A1セッション A1-1～A1-5	
16:15	休憩	休憩	
16:30	B2セッション B2-1～B2-5	A2セッション A2-1～A2-5	

午前 M1 セッション 9:00-10:15 (阪急・三和ホール)

座長：佐々木真理 (大阪大学産業科学研究所)、藤田郁尚 (株式会社マンダム)

M1-1	9:00	膜電位依存性ホスファターゼ Gi-VSP の電位依存的な酵素活性の計測とモデリング ○坂田宗平、岡村康司 大阪大学大学院医学系研究科 統合生理学教室
M1-2	9:15	Neuronal Ca ²⁺ Sensor-1 は幼弱心筋における心機能亢進因子である ○中村(西谷)友重、若林繁夫 国立循環器病研究センター・分子生理部
M1-3	9:30	グルコースによる膵臓β細胞の電氣的バースト発火メカニズムの分岐解析 ○車采映 ¹ 、Enrique Santos ¹ 、中村靖彦 ² 、野間昭典 ¹ ¹ 立命館大学生命科学部 生命情報学科 ² 京都大学医学研究科 糖尿病・栄養内科
M1-4	9:45	G-CSF は IFN/LPS 刺激によって誘導されるヒト好中球からの TNF-α の産生を抑制する ○吉田賢司、加藤隆幸、北川誠一 大阪市立大学大学院 医学研究科・細胞情報学 (生理学第2)
M1-5	10:00	リンパ球抗原受容体刺激で誘発される細胞内 Ca ²⁺ 増加に対するミトコンドリア NCX の役割 ○金鳳柱 ¹ 、竹内綾子 ² 、古賀織絵 ¹ 、疋田正喜 ¹ 、松岡達 ¹ ¹ 京都大学医学研究科 次世代免疫制御を目指す創薬医学融合拠点 ² 京都大学医学研究科 細胞機能制御学
10:15-10:30		休憩

午前 M2 セッション 10:45-11:45 (阪急・三和ホール)

座長：田村淳 (大阪大学医学系研究科)、竹内裕子 (大阪大学生命機能研究科)

M2-1	10:30	G 蛋白質制御内向き整流性カリウムチャネルは脱抑制によって活性化する ○稲野辺厚 ¹ 、中川敦史 ² 、倉智嘉久 ¹ (¹ 大阪大学大学院医学系研究科 薬理学講座、 ² 蛋白質研究所)
M2-2	10:45	胃癌細胞株 MKN28/MKN45 における NHE1 阻害剤による増殖抑制効果 ○細木誠之、太田麻利子、中島謙一、宮崎裕明、芦原英司、新里直美、丸中良典 京都府立医科大学大学院 医学研究科 細胞生理学
M2-3	11:00	胃癌細胞株 MKN-28 における pH 調節機構と細胞内 Cl ⁻ 調節機構 ○細木誠之、太田麻利子、中島謙一、宮崎裕明、芦原英司、新里直美、丸中良典 京都府立医科大学大学院 医学研究科 細胞生理学
M2-4	11:15	防腐剤及びアルコール類は TRPV1 及び TRPA1 を介して皮膚上で痛みを引き起こす ○藤田郁尚 ¹ 、岩下静香 ¹ 、吉川季代美 ¹ 、仲原聡 ¹ 、辻野義雄 ¹ 小松朋子 ² 、内田邦敏 ² 、富永真琴 ² ¹ 株式会社マンダム ² 自然科学研究機構
M2-5	11:30	カプサイシン投与により島皮質において誘発される network oscillation ○佐藤元、豊田博紀、齋藤充、姜英男 大阪大学大学院歯学研究科 高次脳口腔機能学

11:45-13:10	昼食休憩・評議員会(会議室 C)
13:10-13:15	評議員会からの報告(阪急・三和ホール)

午後Ⅰセッション 13:15-14:30 (阪急・三和ホール)

座長：齊藤充 (大阪大学歯学研究科)、稲野辺厚 (大阪大学医学系研究科)

I-1	13:15	三叉神経中脳路核ニューロンにおいてグルタミン酸作動性入力を無効化するイオン機構 ○川崎康大, 齋藤充, 佐藤元, 豊田博紀, 姜英男 大阪大学大学院歯学研究科 高次脳口腔機能学
I-2	13:30	音圧依存的抑制に関わるトリ上オリブ核ニューロンの特性 ○西野恵里, 大森治紀 京都大学医学部・神経生物学
I-3	13:45	音の終了時に発火するマウス下丘ニューロンの発火特性および発火機構 ○笠井昌俊, 小野宗範, 大森治紀 京都大学医学部・神経生物学
I-4	14:00	HCNチャネルはマウス嗅細胞における自発発火の形成に寄与する ○中島則行, 石井孝広, 大森治紀 京都大学医学部・神経生物学
I-5	14:15	マウス一次視覚野の受容野構造地図の可視化： 2光子カルシウムイメージングを用いた逆相関法 ○森理也 ¹ , 池添貢司 ¹ , 古高潤一 ¹ , 喜多村和郎 ² , 田村弘 ¹ , 藤田一郎 ¹ ¹ 大阪大学大学院生命機能研究科 ² 東京大学医学系研究科

14:15-14:30	休憩
-------------	----

午後 B1 セッション 14:45-16:15 (阪急・三和ホール)

座長：久場博司 (京都大学医学研究科)、横井功 (和歌山県立医科大学医学部)

B1-1	14:45	両耳間時差検出に対する2つの抑制機構による相補的調節 ○山田玲、奥田裕子、久場博司、西野恵里、石井孝広、大森治紀 京都大学医学部・神経生物学
B1-2	15:00	皮質内電気刺激によるマウス視覚野神経活動の in vivo 光学計測 ○岡崎祐香 ¹ 、Tamas Fehervari ¹ 、澤井元 ² 、八木哲也 ¹ ¹ 大阪大学大学院工学研究科 電気電子情報工学専攻, ² 大阪大学大学院医学研究科 統合生理学講座
B1-3	15:15	LGN ニューロンにおける明るさを表現する神経活動 ○原真一郎 ¹ 、七五三木聡 ² 、木村晃大 ² 、石川理子 ¹ 、佐藤宏道 ^{1,2} ¹ 大阪大学大学院生命機能研究科 ² 大阪大学大学院医学系研究科
B1-4	15:30	ネコ外側膝状体ニューロンの受容野時空間構造と方位選択性 ○末松尚史 ¹ 、内藤智之 ² 、佐藤宏道 ² ¹ 大阪大学基礎工学部 ² 大阪大学大学院医学系研究科
B1-5	15:45	ネコ外側膝状体の空間周波数選択性の形成に果たす GABA 抑制の役割 ○木村晃大 ¹ 、七五三木聡 ^{1,2} 、原真一郎 ² 、岡本正博 ² 、佐藤宏道 ^{1,2} ¹ 大阪大学大学院医学系研究科 ² 生命機能研究科
B1-6	16:00	ネコ視床網様核と外側膝状体間の活動相互相関解析法による神経回路の解明 ○尾崎弘展 ¹ 、内藤智之 ¹ 、相馬祥吾 ² 、佐藤宏道 ^{1,2} ¹ 大阪大学大学院医学系研究科 ² 大阪大学大学院生命機能研究科

16:15-16:30	休憩
-------------	----

午後 B2 セッション 16:30-18:00 (阪急・三和ホール)

座長：三浦健一郎 (京都大学医学研究科)、原真一郎 (大阪大学大学院生命機能研究科)

B2-1	16:30	マウス一次視覚野における興奮性と抑制性信号の競合特性 ○島田義規 ¹ 、志岐卓也 ¹ 、小山内実 ² 、八木哲也 ¹ ¹ 大阪大学大学院工学研究科 ² 東北大学大学院医学系研究科
B2-2	16:45	ネコ一次視覚野における受容野周囲抑制選択的な興奮性ネットワーク ○内藤智之、佐藤宏道 大阪大学大学院医学系研究科
B2-3	17:00	サル一次視覚野におけるムスカリン性アセチルコリン受容体を介した光応答強度の増大 ○相馬祥吾、七五三木聡、佐藤宏道 大阪大学大学院生命機能研究科
B2-4	17:15	サル V2 野細胞の色と運動方向の組み合わせに対する選択的応答 ○荒殿航輔、田村弘 大阪大学大学院生命機能研究科
B2-5	17:30	サル頭頂間溝皮質の異なる細胞クラスの視覚グルーピング課題への寄与 ○横井功 ^{1,2} 、小松英彦 ² ¹ 和歌山県立医大生理学第一講座 ² 自然科学研究機構生理学研究所
B2-6	17:45	同一方向へ動く二つの縞刺激により誘発されるサル追従眼球運動 ○青木佑紀、三浦健一郎、河野憲二 京都大学大学院・医学研究科・認知行動脳科学

午後 A1 セッション 14:45-16:15 (大会議室)

座長：和気秀文（和歌山県立医科大学医学部）、小畑孝二（奈良県立医科大学医学部）

A1-1	14:45	Na ⁺ /H ⁺ 交換体阻害薬経口投与によるイソプロテレノール誘導性肥大心の肥大抑制作用とCa ²⁺ トランジェントへの影響 ○竹下大輔、柴田宗孝、服部宇孜、張国興、小畑孝二、松吉ひろ子、三澤裕美、高木都 奈良県立医科大学 生理学第二講座
A1-2	15:00	ラット急性虚血モデルにおけるカルパイン阻害薬の作用—1 心拍当たりの総機械エネルギー(PVA)解析から— ○田中みどり ^{1,3} 、張国興 ¹ 、小畑孝二 ¹ 、松吉ひろ子 ¹ 、吉川義朗 ² 、竹下大輔 ¹ 、三澤裕美 ¹ 、谷口繁樹 ² 、高木都 ¹ 、 ¹ 奈良県立医科大学 生理学第二講座 ² 奈良県立医科大学 胸部・心臓血管外科学講座 ³ 姫路獨協大学
A1-3	15:15	中枢投与したグレリンは麻酔下ウサギの心臓迷走神経活動を亢進させる ○清水秀二、秋山剛、川田徹、神谷厚範、白井幹康、杉町勝 国立循環器病研究センター研究所
A1-4	15:30	プロカテロール (β_2 -agonist) によるマウス末梢気道線毛運動の振幅増大と周波数増加 ○大黒恵理子、中張隆司 大阪医科大学 生理学
A1-5	15:45	モルモット胃幽門腺粘液細胞におけるCa ²⁺ 調節性開口放出のアラキドン酸/PPAR α による増強 ○澤辺幸紀 ¹ 、中張隆司 ² 、丸中良典 ¹ ¹ 京都府立医科大学大学院 医学研究科 細胞生理学, ² 大阪医科大学 生理学
A1-6	16:00	小腸の栄養吸収機能障害におけるクローデインの役割 ○田村淳、林久由、今里光伸、和田真実、山崎裕自、萩原明日香、渡辺光博、野田哲生、鈴木裕一、月田早智子 大阪大学大学院医学系研究科・分子生体情報学

16:00-16:15	休憩
-------------	----

午後 A2 セッション 16:30-18:00 (大会議室)

座長：大黒恵理子（大阪医科大学医学部）、清水秀二（国立循環器病センター）

A2-1	16:30	システム工学的視点による高血圧の病態解明 ○佐田悠輔、清水秀二、川田徹、杉町勝 国立循環器病研究センター研究所 循環動態制御部
A2-2	16:45	リンゴの抗血栓作用とその作用メカニズム 森下麻衣 ¹ 、松尾理 ² 、岡田清孝 ² 、岡田芳男 ³ 、津田裕子 ³ 、○山本順一郎 ¹ ¹ 神戸学院大学栄養学部生理学研究室、 ² 近畿大学医学部生理学第2教室、 ³ 神戸学院大学薬学部
A2-3	17:00	延髄背内側部の低血流は動脈圧を上昇させる ○和気秀文、Sabine S.S. Gouraud、Mohammad E.R. Bhuiyan、高岸美和、 向阪 彰、前田正信 和歌山県立医科大学 医学部 第2生理
A2-4	17:15	高血圧症の運動療法が延髄孤束核遺伝子発現に及ぼす影響 ○Sabine S.S. Gouraud、和気秀文、Mohammad E.R. Bhuiyan、高岸美和、 向阪 彰、前田正信 和歌山県立医科大学 医学部 第2生理
A2-5	17:30	Histamine in the nucleus tractus solitarius regulates cardiovascular function in rats. ○Mohammad ER Bhuiyan ¹ , Hidefumi Waki ¹ , Sabine S Gouraud ¹ , Miwa Takagishi ^{1,2} , Akira Kohsaka ¹ , Masanobu Maeda ¹ ¹ Department of Physiology, Wakayama Medical University, Japan. ² Department of Therapeutic Health Promotion, Kansai University of Health Sciences, Japan.
A2-6	17:45	エネルギー代謝リズムが血圧日内リズム制御に与える影響 ○向阪彰、崔鶴、和気秀文、Mohammad ER Bhuiyan、Sabine Gouraud、 前田正信 和歌山県立医科大学 医学部 生理学第二講座